

## 1. 教育目標

肝臓、胆道、膵臓および消化管の急性・慢性障害の成因解明および障害臓器からの臓器再生法の開発などに必要な基礎知識および研究能力を身につける。臨床検体、動物モデルを用い、分子生物学的検討および遺伝子導入の手法などを利用して、臓器再生の研究を行う。

## 2. 到達目標

- (1) 臓器障害の病態に関する文献、情報を収集できる。
  - (2) ヒト障害臓器を再現する動物モデルの作製計画を立てることができる。
  - (3) 実験を具体的に計画できる。
- 1 実験結果を正確かつ論理的にまとめることができる。

## 3. 成績評価の方法と基準

成績の評価は、本学で定められた「成績の評価基準」に基づき、到達目標に対する達成度及び修得すべき基礎知識・技能の修得度により行う。研究成果の発表（70%）、課題におけるレポート提出（30%）

## 4. 教科書・参考書

Molecular biology of the cell (7th Ed) (参考書)

## 5. 準備学習

予習としては、関連文献を検索し、知識を整理して授業・実習に臨むこと。（1時間以上）

復習としては、講義内容を整理し、ノートなどにまとめておくこと。（1時間程度）

## 6. 備考

当該年度修了時に提出する「研究計画書」、又は「研究進捗・指導状況報告書」によりフィードバックを実施する。

## (第1学年・昼間開講)

## 【臓器再生医学】

曜日	時間	期間	単位	授業区分	項目	内容	担当者	場所
月	13:00 ～ 14:15	通年	4	講義	臓器再生医学	臓器再生医学総論	廣野 主任教授	カンファレンス ルーム
火	9:00 ～ 10:15	通年	4	講義	分子治療学 一般	臓器障害の病態 腫瘍遺伝学	中村 臨床講師	カンファレンス ルーム
水	8:20 ～ 9:35	通年	4	演習	外科学、分子 医学セミナー	研究経過の報告と外国文献の 抄読	廣野 主任教授 藤末 本岡 講師 助教	カンファレンス ルーム
木	13:00 ～ 15:30	通年	4	実験 (臨床) 研究	臓器再生医学 各論	動物実験モデルの作製	多田 臨床講師	手術センター および 病態研
金	9:00 ～ 11:30	通年	4	実験 (臨床) 研究	臓器再生医学 各論	臓器再生法の検討	岡鳥 本口 助教 奥野 助教 飯田 助教	手術センター および 第1研究室

## (第1学年・夜間開講)

火	18:00 ～ 19:15	通年	4	講義	臓器再生医学	臓器再生医学総論	多田 臨床講師	カンファレンス ルーム
水	18:00 ～ 19:15	通年	4	講義	外科学一般	外科腫瘍学 臓器移植、臓器障害の病態 腫瘍遺伝学	廣野 主任教授 藤末 本岡 講師 助教	第1 研究室
	19:25 ～ 20:40	通年	4	演習	外科学、分子 医学セミナー	研究経過の報告と外国文献の 抄読	藤末 本岡 助教	カンファレンス ルーム
木	18:00 ～ 20:30	通年	4	実験 (臨床) 研究	臓器再生医学 各論	動物実験モデルの作製	多田 臨床講師 藤末 本岡 助教	病態研
金	18:00 ～ 20:30	通年	4	実験 (臨床) 研究	臓器再生医学 各論	遺伝子導入、遺伝子発現の解 析	廣野 主任教授 奥野 助教	第2 研究室

## (第2学年・昼間開講)

月	16:00 ～ 17:15	通年	4	演習	分子医学 セミナー	研究経過の報告と外国文献の 抄読	廣野 主任教授 多田 臨床講師	カンファレンス ルーム
火	13:00 ～ 15:30	通年	4	実験 (臨床) 研究	臓器再生医学 各論	分子生物学的手技	中村 臨床講師	手術センター および 第1研究室
水	9:00 ～ 11:30	通年	4	実験 (臨床) 研究	臓器再生医学 各論	外科手術手技 分子生物学的手技	藤末 本岡 講師 助教	手術センター および 第1研究室

## (第2学年・夜間開講)

水	18:00 ～ 19:15	通年	4	演習	分子遺伝子 治療学セミナー	研究経過の報告と外国文献の 抄読	藤末 本岡 講師 助教	カンファレンス ルーム
木	18:00 ～ 20:30	通年	4	実験 (臨床) 研究	臓器再生医学 各論	各種分子生物学的手技	中村 臨床講師	カンファレンス ルーム
金	18:00 ～ 20:30	通年	4	実験 (臨床) 研究	臓器再生医学 各論	各種分子生物学的手技	廣野 主任教授 多田 臨床講師	カンファレンス ルーム